

2 4. 岡山県におけるてんかん地域診療連携体制整備事業（2024年度）

岡山大学病院てんかんセンター 田中將太、秋山倫之

まとめ

岡山県内の診療連携向上のため、岡山県てんかん診療ネットワーク (Okayama Prefectural Epilepsy Network, OPEN) において、診療上の課題等についての討論や情報提供、てんかんに関する講演資料の配布を行っている。教育事業としては、幼稚園・学校教職員への講習、救急隊員への講習を行った。症例 web カンファレンスの月1回開催、てんかんコーディネーターをはじめとする医療ソーシャルワーカーによる相談・診療連携業務も続けている。疾患啓発として、てんかん月間やパープルデーのイベント（ライトアップやスポーツチームとのコラボ活動）を行った。

1. 概要

今年度は、以下の事業を行った。

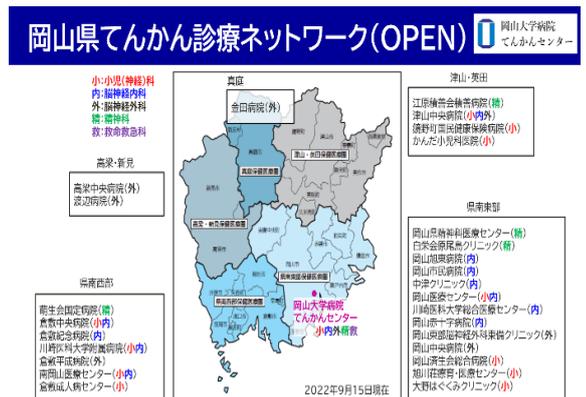
- 岡山県てんかん診療ネットワークメーリングリストと専用サイトの運用
- てんかんに関する講習会
- てんかん症例 web カンファレンス
- てんかんコーディネーターによる相談・診療連携業務
- 疾患啓発活動（てんかん月間、パープルデー）

2. 活動状況

1) 岡山県てんかん診療ネットワーク (Okayama Prefectural Epilepsy Network: OPEN) の運営

岡山県県南の連携施設は比較的充実しているが、県北は連携施設が依然として少なく、この拡大が課題である。

てんかん診療に関わる医療職からなるメーリングリスト (OPEN-ML) と参加者専用ウェブサイトの運営を続けており、診療にかかわる議論や情報提供、てんかんに関する講演の資料配布等を行っている。



2) てんかんに関する教育

- てんかんセンター講習会（2024年8月30日、2025年2月14日）
8月は幼稚園・学校教諭を対象とし、てんかんという疾患の概要、発作への対応法、学校におけるミダゾラム口腔用液の使用法について講演を行った。2月は救急隊員を対象とし、てんかん発作への対応法と病院前治療について講演を行った。

2024年度
第1回 岡山大学病院てんかんセンター講習会
てんかんの診断と治療・対応法

てんかんの患者さんは100人に1人おられます。基本的知識と現場での対応法（ビデオあり）についてお話します。現場で発作を止める治療薬「プロコム®」についても説明します。

日時：2024年8月30日（金）18時00分～19時30分
場所：Web開催（Zoomを使用）
対象：幼稚園、学校教職員
人数：90人まで（先着順）
参加費：無料

参加人数の把握と会議のリンク送信のため、参加希望（所属名もお願いします）の方は、8月22日（木）までに下記担当者へメールでご連絡ください。事前質問ご希望の方はご連絡ください（質問者の氏名は伏せます）。

講演内容

てんかんとは
岡山大学病院小児神経科 医師 塚原理恵

てんかん発作への対応法
岡山大学病院小児神経科 医師 時岡礼恵

事前質問への回答、質疑応答



問い合わせ先：岡山大学病院医務課 岩田・社
Tel: 086-235-7581
Mail: ijka-soukatsu@adm.okayama-u.ac.jp
岡山大学病院てんかんセンター
https://epilepsy.hospital.okayama-u.ac.jp/
本講習会は、てんかん地域診療連携体制整備事業（厚生労働省、岡山県）の一環として行っています

2024年度
第2回 岡山大学病院てんかんセンター講習会
てんかん発作への対応と病院前治療について

てんかんの患者さんは100人に1人おられます。基本的知識と現場での対応法についてお話します。

日時：2025年2月14日（金）18時00分～19時30分
場所：Web開催（Zoomを使用）
対象：救急隊員
人数：90人まで（先着順）
参加費：無料

参加人数の把握と会議のリンク送信のため、参加希望（所属名もお願いします）の方は、2月6日（木）までに下記担当者へメールでご連絡ください。事前質問ご希望の方はご連絡ください（質問者の氏名は伏せます）。

講演内容

てんかんについて
岡山大学病院小児神経科 医師 土屋弘樹

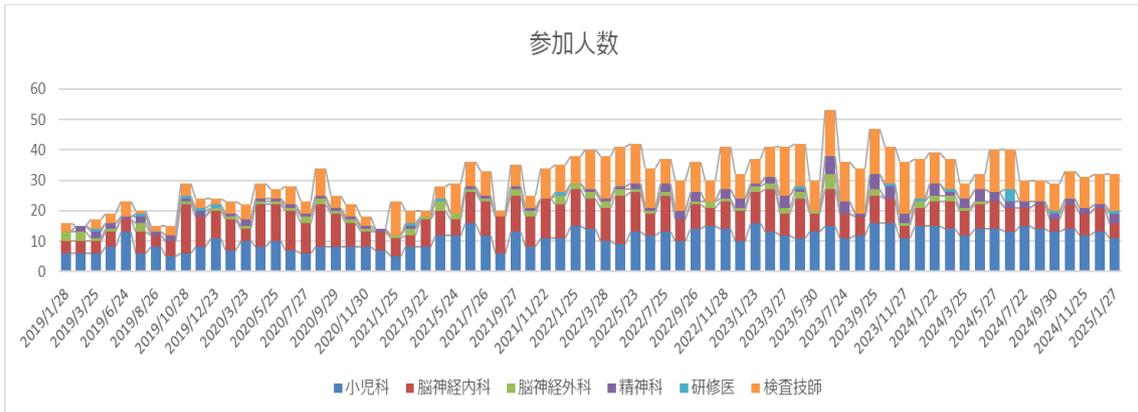
てんかん重積状態の病院前治療
岡山大学病院小児神経科 医師 時岡礼恵

事前質問への回答、質疑応答



問い合わせ先：岡山大学病院医務課 岩田・社
Tel: 086-235-7581
Mail: ijka-soukatsu@adm.okayama-u.ac.jp
岡山大学病院てんかんセンター
https://epilepsy.hospital.okayama-u.ac.jp/
本講習会は、てんかん地域診療連携体制整備事業（厚生労働省、岡山県）の一環として行っています

- てんかん症例院内カンファレンス：月 2 回開催、多職種による症例検討。
- てんかん症例 web カンファレンス：岡山県内の医療従事者が主な対象。月 1 回開催。



3) 相談業務

てんかんコーディネーターは、社会福祉士が 1 名（常勤、兼務）である。社会福祉士は総合患者支援センター（てんかんセンター相談窓口を設置）に所属しており、同センターの他の職員もコーディネーター業務の補助を適宜行っている。

4) 疾患啓発活動

- てんかん月間（2024 年 10 月）
啓発ポスターや資料展示・配布。
- パープルデー（2025 年 3 月下旬の予定）
啓発ポスターや資料展示・配布。
備中国分寺五重塔のライトアップ。
岡山城のライトアップ。
岡山県庁前ピロティのライトアップ。
卓球 T リーグチーム岡山リベッツ、バレーボール V リーグチーム岡山シーガルズとのコラボによる応援メッセージの SNS 配信、ポスターの配布、ブース出展など。

パープルデーとは

カナダのキャシディー・メーガンさんによって始められた活動で、世界各国の人にてんかんの理解を深めてもらうとともに、てんかんを持つ人への応援メッセージを込めて紫色(てんかんの国際的イメージカラー)の物を身につける日です。

主催：岡山県てんかん治療医療連携協議会
共催：岡山大学病院てんかんセンター
協力：岡山県、総社市、岡山市
担当：岡山大学病院てんかんセンター 秋山 倫之 (086-235-7372)

3月26日には、紫色のものを身にまき、あなたも是非パープルデーにご参加ください！

Okayama Rivets OKAYAMA × 岡山県てんかん治療医療連携協議会
岡山大学病院 てんかんセンター